



スモールステップ



10月号

実りある2学期の学校生活

校長 田島 忍

10月に入り、秋らしく過ごしやすい気候になってきました。第2回全校保護者会でお話しましたとおり、2学期も通常授業の積み重ねを大切にしながら、行事にも力を入れてお子様たちの成長を目指しております。9月には小学部の児童たちが「しながわ水族館」(2年生 校外学習)、「がすてなーにガスの科学館」(3年生 校外学習)、「地下鉄博物館」(4年生 校外学習)、「国立競技場」(5年生「世界陸上リアル教室」)、「BumB 東京スポーツ文化館」等(6年生 移動教室)へ出かけ、ワクワク感を味わいながら見聞を広め経験を増やすことができました。今月は小学部で「しながわ水族館」(1年生 校外学習)と「マクセル アクアパーク品川」(5年生 校外学習)、中学部で千葉方面(2年生 移動教室)と横浜方面(3年生 修学旅行)へ出かける予定ですが、これらもまた実りある行事にしていきたいと思います。

本日2日(木)から7日(火)まで個別面談を実施し、該当の日に御来校いただきます。学校と御家庭でのお子様の様子については、日頃から連絡帳やお電話で情報共有させていただいておりますが、共通理解を深め、より緊密に連携していくために、学級担任等が保護者の方と直接お会いしてお話をする機会を大事にしていきたいと思います。御協力のほどよろしくお願いいたします。

小学部6年生移動教室に行ってきました

小学部6年 橋本康太

1日目は、スクールバスで学校を出発し、東京タワー・レインボーブリッジなどの東京名所を車窓観光しながら夢の島へ行き、熱帯植物館を見学しました。熱帯植物館では、お土産にハンドタオルを買いました。BumB 東京スポーツ文化館で昼食を食べた後は、館内でレクリエーションをして盛り上がりました。おやつの中には、みんなでアイスを買って食べました。その後、各部屋にチェックインし、夕食後に入浴をして寝ました。2日目は、朝食後 BumB 周辺を散策し、部屋の整理をしてスクールバスで学校に帰りました。マナーを守って植物館やレストランを利用することができたり、入浴がとてもスムーズにできたりして、昨年からの成長を随所と感じました。全員元気で参加でき、楽しい思い出を作ることができました。

今月号では、「GIGA 端末の活用」について裏面に特集しています。10月予定は、別紙でお配りしておりますので、御確認ください。

本校の情報教育について (GIGA 端末の活用)

情報教育部担当主任 宮田 英幸

本校では、GIGA 端末の導入により「児童・生徒一人一人のニーズ」に合わせた学びの充実を図っています。今回は、校内での具体的な授業活用事例を紹介します。

【授業活用事例】

①コミュニケーション支援

・AAC（代替・補助コミュニケーション）アプリとしての活用

言語表出が困難な児童・生徒に対し、画像や音声合成機能を使って意思疎通を支援します。授業中の発言や自己表現を促すツールとして活用しています。

例)「絵日記」アプリ

●カレンダーに対応させた活動内容を入力

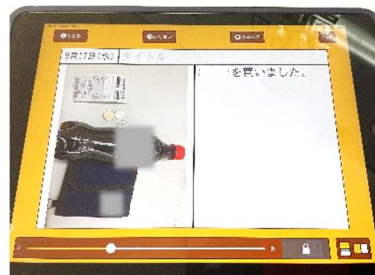
内容:学校行事、余暇活動、長期休業中の思い出等、経験した内容

入力方法:ケース付属キーボード(かな、ローマ字)、画面上のキーボード、音声入力、タッチペン等

●画像の挿入

学校行事での個別写真、児童・生徒自身が撮影した写真
インターネットのスクリーンショット等

●大型TV画面に表示して発表(音声読み上げ対応)



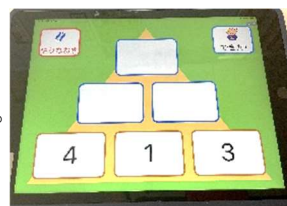
②個別学習の支援

・学習アプリの活用

文字や数字の学習を支援するアプリで、基礎的な学習を個別のペースで実施できます。タッチ操作が簡単な教材を用いて、操作技能の習得も促します。

例)「Drop Kit」アプリ

個々の実態に合った学習内容の教材を作ることができるアプリです。マッチングをベースとしています。設問を作る際に、児童・生徒それぞれ個別に興味のある画像を当てはめたり、平仮名や片仮名、漢字など、課題に合わせた文字を「カード」として提示することができたりします。テンプレートも多く、工夫次第で発展させていくことができます。



特別支援教育向けアプリはまだまだ充実しているとは言えませんが、動画や写真が示しやすい、視聴覚的に理解を助けてくれる GIGA 端末の特徴を活かし、創意工夫して活用を進めて参ります。引き続き御意見等、御協力よろしくお願いいたします。